【公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社】　団体の概要

作成基準日：　　令和６年３月３１日

１　基本情報

代表者名	理事長　山﨑　健二		設立年月日	平成５年７月１日	
所在地	船橋市本町２丁目１番１号		所管課	生涯学習部文化課	
基本財産	190,000 千円	うち市出資金	175,000 千円	市出資割合	92.1%
設立目的	当公社は、文化施設及びスポーツ施設を活かした文化・スポーツ事業を行い、地域の文化及びスポーツの普及振興を図り、もって心豊かで健康な明るい市民生活の形成に寄与することを目的とする。				

２　役職員

（単位：人）

	区分	人数	うち市派遣等	うち市 OB
役員（監事含む）	常勤	0	0	0
	非常勤	7	0	3
職員	常勤	7	1	0
	非常勤	39	0	0

３　財務概況（決算額）※株式会社は、（）内の項目

（単位：円）

	令和３年度	令和４年度	令和５年度
経常収益（売上総利益+営業外収益）	56,301,661	64,273,959	82,787,406
経常費用（販売費及び一般管理費+営業外費用）	82,699,388	87,120,367	94,667,435
当期経常増減額（経常利益）	△26,397,727	△22,846,408	△11,880,029
資産合計	282,188,411	261,746,599	252,232,751
負債合計	24,125,372	26,599,968	29,036,149
正味財産合計（純資産合計）	258,063,039	235,146,631	223,196,602
市補助金	0	0	23,573,608
市委託料	25,274,000	26,213,440	23,565,403

４　主要な実施事業

※事業費は令和５年度（前年度）決算額（単位：円、%）

事業名	事業内容	事業費※	うち市支出	依存率
市民ギャラリー・茶華道センターにおけるイベント事業、教室事業及び管理運営事業（公益目的事業）	イベントの実施、教室の実施並びに公益目的での施設及び設備の提供	57,425,694	23,565,403	41.0

５　情報公開

HP アドレス	https://www.f-bunspo.or.jp/
公開情報	■定款　■役員名簿　■財務状況　□職員数・職員給与

公開情報は HP で公開しているものを■とすること。

６　共通指標

（単位：%）

	指標	令和３年度	令和４年度	令和５年度
自立性	補助金依存率	0.0	0.0	24.1
	受託事業収入率	44.9	40.8	24.1
	自主事業比率	14.7	23.6	12.9
効率性	人件費比率	50.9	50.8	49.0
	管理費比率	8.0	13.1	17.0
安全性	自己資本比率	91.5	89.8	88.5
	流動比率	605.2	315.8	344.2
	固定長期適合率	83.7	91.0	86.9

＜各指標の算出方法＞

補助金依存率：（市補助金収入/総収入）×100　*受託事業収入率：（市受託事業収入/総収入）×100*

自主事業比率：（自主事業費/事業費）×100　*人件費比率：（人件費/総支出）×100*

管理費比率：（一般管理費/総支出）×100　*自己資本比率：（自己資本/資産合計）×100*

流動比率：（流動資産/流動負債）×100

固定長期適合率：｛固定資産/（自己資本＋固定負債）｝×100

＜各指標の基準＞

補助金依存率：より低い方が好ましい　*受託事業収入率：より低い方が好ましい*

自主事業比率：より高い方が好ましい　*人件費率：より低い方が好ましい*

管理費比率：より低い方が好ましい　*自己資本比率：より高い方が好ましい*

流動比率：２００％以上が好ましい　*固定長期適合率：１００％未満が好ましい*

７　市による評価結果

経営状況についての予備的診断	C	A：経営努力を行いつつ事業を継続　B：経営改善が必要 C：抜本的な経営改善が必要
今後の方向性	令和 3 年度から総合体育館・武道センターの指定管理者ではなくなり、市民ギャラリー・茶華道センター2 施設のみの指定管理を行うことになった。これにより大きな収入源がなくなり、組織体制の縮小を図ったが、安定的な運営を確保するためにはさらなる対応が必要である。 上記を契機に、公益財団法人船橋市公園協会との合併協議が進められた結果、令和 6 年 4 月に公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社が吸収合併され、事業の効率化が図られる見込みである。	